

秋はイベント盛りだくさん！市内では様々なイベントが開催されました。

※市長メッセージ「創」は今月号は休載します。



おかえり、ただいま—別府市内の大学の卒業生が一年に一度別府に集う機会を創る「別府市民・学生大同窓会」を市内各地で開催しました。会場の1つとなった不老泉では、お風呂上がりの市民と卒業生や在学生在が交流を楽しみました。



福祉と消防を考える—11月6日、別府公園で3年ぶりとなる「別府市福祉まつり・市民と消防のつどい」が開催されました。消防エリアでは放水やちびっ子レンジャーの体験があり、消防隊員気分を味わうなど、子どもたちに大人気でした。



おおいたの味力を再発見—大分県内各地の特産品が一堂に販売される大分県農林水産祭「おおいたみのりフェスタ」が10月22日、23日に別府公園で開催されました。152団体が出店し、お目当ての商品を買い求める大勢の人で賑わいました。



おにぎりで乾杯—棚田の魅力を発信するイベント「湯のまち棚田マルシェ」を10月23日、堂面棚田で行いました。参加者は棚田の新米おにぎりで乾杯し、市内宿泊飲食店が考案した棚田産野菜を用いた棚田米に合うおかずとともに秋の味覚を楽しみました。



元気に行進—「別府をマーチングの聖地に」をスローガンに「マーチング・カーニバル in BEPPU 2022」が10月30日にビーコンプラザ周辺で開催されました。オープニングパレードには大勢の人たちが集まり、手拍子を送りながら楽しみました。



知ることから一歩目がはじまる—障がいや性別などを超え、多様な人たちが一緒に楽しむ芸術祭「ツール・カラズ・キャラバン」が10月23日、市役所中庭市民ひろばで開催されました。パフォーマーたちのステージなどで会場は盛り上がりました。